勘定科目の設定(宗教法人)

複式簿記の仕訳に準じて行うことにより、貸借対照表と収支計算書が作成できます。仕訳について は、別紙マニュアルを見てください。勘定科目はほぼ自由に設定できますが、正常な会計処理を行 うためには、次の点を注意しながら科目の設定をしてください。

科目の属性

・ 勘定科目の設定画面を開くと、次のような画面になります。

	科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
Þ	10000	Ⅰ. 資産の部	9	1	0					
	11000	1. 特別財産	3	1	0					
	11010	宝物	0	1	0					
	11020	仟 物	0	1	0					
	11030	2. 基本財産	3	1	0					
	11040	土 地	0	1	0					
	11050	建物	0	1	0					
	11060	定 期 預 金	0	1	0					
	11070	3. 普通財産	3	1	0					
	11080	(1) 固定資産	2	1	0					
	11090	土 地	0	1	0					
	11100	建物	0	1	0					
	11110	仟 器 備 品	0	1	0					

•

・ FlgA,B,C... は勘定科目の性格を決める重要な属性となります。らくらく会計では、これを科 目のフラグ(旗)といいます。

【注 意】

<u>仕訳伝票は科目コードでデータ処理をしていますので、運用途中での科目の変更は、慎重に行ってください。</u>

勘定科目の属性は特に重要です。この設定を間違うと正常な会計処理が出来なくなります。

科目の属性

FlgA	0=仕訳科目 1=小科目計 2=(大)計 3=大計 4=○○の部計					
	6~8 =その他の合計科目 9=コメント					
FlgB	1=貸借対照表科目 2=収支科目					
FlgC	0=借方科目 1=貸方科目					
小科目	1=小科目 (FlgA=1の科目に合計される)					
補助科目	1=補助科目					
FlgG	流動資産、流動負債など支払資金になる科目には「1」を入れます。					
	110,111,112 は繰越収支差額に係るフラグで変更しないでください。					
FlgH	宗教法人会計では使用していません。					

フラグの数値はシステムで演算する際に使いますので既定値を変更しないでください。

勘定科目の操作画面

- ・ 科目の挿入はナビゲーターの「+」をクリックしてください。
- ・ 科目の削除はナビゲーターの「-」をクリックしてください。
- ・ 変更の確定は「レ」または、カーソルポインタを移動してください。
- ・ 科目一覧表の印刷は「印刷」をクリックします。
- ・ 勘定科目は科目のコード番号順に整列します。

$\blacksquare \blacksquare \trianglerighteq \blacksquare \blacksquare$	科目印刷	補助科目印刷
	補助科目の設定 ダブルクリック	定は補助=1にして、

勘定科目の名称変更

・ 科目名の欄にカーソルを移動させて、科目名をの名称をしてください。
 例) 預金1 ⇒ チューリップ銀行普通預金

勘定科目の挿入

- ・ <u>科目挿入をしたい位置の一つ下にカーソルポインタを移動して、「+」をクリック</u>してくださ い。次の例のように、一行の空白が出来ますので、ここに新しい科目を入れて下さい。
- ・ 科目コードは前後の科目コード間の数値を決めてください。科目コード順に整列します。

•	科目名を入れ、	FlgA,FlgB,FlgC 等を入れますが、	通常は一つ上のフラグと同一になります。

	科目コード	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
	51050	福利厚生費	0	2	0					
	51060	旅費交通費	0	2	0					
	51070	研修費	0	2	0					
	51080	消耗品費	0	2	0					
	*									j
Τ	51090	印刷製本費	0	2	0					
	51100	水道光熱費	0	2	0					
	51110	燃料費	0	2	0					

勘定科目の削除

- ・ 削除したい科目の位置にカーソルポインタを移動して、「-」をクリックしてください。
- ・ 確認表示の後に、削除が実行されます。
- ・ 既に仕訳で使用した科目は削除しないで下さい。削除すると正常な会計処理が出来なくなりま す。

小科目の設定方法

- ・ 次の例は「現金預金」に小科目を設定した例です。
- ・ 「現金預金」科目の FlgA を「1」にします。
- ・ 次の例では現金~預金5までの合計金額が「現金預金」に集計されます。赤字で示される預金
 1,2は後で説明する補助科目を付けた場合の例です。

科目과	科目名	FlgA	FlgB	FlgC	小科目	補助科目	FlgG	FlgH	消費税
11000	1. 流動資産	3	1	0					
11010	現金預金	1	1	0	_				
11020	現 金		1	0	1		1		
11030	預金1	0	1	0	1		1		
11040	預金 2	0	1	0	1		1		
11050	預金 3	0	1	0	1		1		
11060	預金 4	0	1	0	1		1		
11070	預金 5	0	1	0	1	J	1		
11090	未収金	0	1	0			1		
11100	立替金	0	1	0			1		
11110	短期貸付金	0	1	0			1		

補助科目の設定

- ・ 補助科目を付けたい科目の「補助科目」に1を入れると行が赤色にかわります。
- ・ この行でダブルクリックをすると、次のような補助科目の設定画面が出ます。



- ・ 補助科目コードは、001 からの連番で設定してください。一科目について最大 999 補助科目ま で設定できます。
- ・補助科目の名称は、全科目に共通する名称になりますが、会計(経理)区分固有の名称にしたい 場合は、次の"会計別名称変更"のボタンを押して名称変更をしてください。



補助科目を設定したのちは、会計別の名称が優先されます。"勘定科目の設定"で設定した名称に 戻したい場合は、"会計別名称変更"のボタンを押して補助科目名を空白にして画面を閉じると 元に戻ります。